

2006年7月26日
イオンモール株式会社

「(仮称)イオン大和郡山ショッピングセンター」への出店
イオンモール株式会社と株式会社阪神百貨店が基本合意

イオンモール株式会社と株式会社阪神百貨店は、イオンモールが奈良県大和郡山市で開発を進めている、「(仮称)イオン大和郡山ショッピングセンター(SC)」への出店に向けて具体的な協議を行っていくことで基本合意しましたのでご案内申し上げます。

当社は大規模な商業施設を開発する「商業専門ディベロッパー」で、SCづくりの特徴は、2核1モール型のSCです。1核には総合スーパー、もう一つの核に百貨店を導入するSCは3SC目(秋田、岡崎)となります。百貨店導入には、百貨店の必要とする商圈人口と導入可能な敷地面積規模が必要と考えています。当SCでは、商圈人口約84万人(自動車30分圏)、敷地面積約22万㎡と共に条件を満たすため、当社として百貨店の導入を検討してまいりました。

また、阪神百貨店は、昨今の商業環境の変化に対応すべく、2003年3月の西宮店(「阪神・にしのみや」)の開設以降、郊外型店舗の出店を中・長期における企業戦略の一環として推進しております。

今回の出店は、両社の考えが一致したことにより、出店の基本合意をしたものです。

当SCは、JR大和路線郡山駅から北東1kmに位置し、広域幹線道路の国道24号線奈良バイパスにアクセスした良好な立地で、駐車場4,500台を備えたコンパクトな「街」の施設づくりを創造します。

阪神百貨店と総合スーパーを核に、約170店の専門店にはファッションや雑貨はもちろん、シネマコンプレックス、アミューズメント、充実したレストラン街など多機能に構成した「美しい」「楽しい」「親切的な」施設で、日本を代表するショッピングセンターをめざして取り組んでまいります。

【SC概要】

SC名称：(仮称)イオン大和郡山ショッピングセンター
所在地：奈良県大和郡山市下三橋750-1外(JR郡山駅から北東に1km)
敷地面積：224,000㎡
商業施設面積：82,000㎡
(内阪神百貨店：2層(売場面積10,000㎡程度)を予定)
駐車場：4,500台
開店予定：2007年(予定)

※上記概要については、変更となる場合がございます。

添付資料

株式会社阪神百貨店の概要

- (1) 会社名 株式会社阪神百貨店
- (2) 代表者名 代表取締役 取締役社長 西川 秀郎
- (3) 本店所在地 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番13号
- (4) 設立 1957年4月
- (5) 資本金 43億58百万円(2006年3月31日現在)
- (6) 事業内容 百貨店業
- (7) 営業収益 113,698百万円(2006年3月期)
- (8) 従業員数 1,090名(2006年3月31日現在)

イオンモール株式会社の概要

- (1) 会社名 イオンモール株式会社
- (2) 代表者名 代表取締役社長 川戸 義晴
- (3) 本社所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
- (4) 設立 1911年11月
- (5) 資本金 77億96百万円(2006年2月20日現在)
- (6) 事業内容 大規模地域開発及びショッピングセンター開発と運営
不動産売買・賃貸・仲介
保険代理業(損害保険・生命保険)
- (7) 営業収益 53,200百万円(2006年2月期)
- (8) 従業員数 491名(2006年2月20日現在)